

平成25年度

尼崎の教職員を支援するために

— 平成25年度事業計画 —

— 平成24年度事業報告 —

尼崎市教育委員会事務局 学校教育部

教育総合センター

目 次

平成25年度 『尼崎の教職員を支援するために』

平成25年度事業計画

1	教育総合センターの事業について	1
2	研修体系策定の方針	3
3	具体的な取り組み	4
4	研修をすすめるにあたって	5
5	研修体系図	6
6	教育総合センター研修一覧表	7
7	教職員研修計画内容	9
8	視聴覚センターの研修・普及事業	16
9	研修・研修講座分担一覧	17
10	文科省・県教委等の実施する研修一覧	20

平成24年度事業報告

11	平成24年度研修報告	21
12	平成24年度教育相談担当の研修事業等報告	29
13	平成24年度教育研究部会の概要報告	32
14	児童生徒文化充実支援事業の概要報告	36
15	平成24年度視聴覚センター事業報告	37
16	平成24年度教科書センター事業報告	38
17	平成24年度教育情報の収集・整理事業報告	38

資料

欠席届(様式3・4・5)	39
--------------	----

1 教育総合センターの事業について

教育総合センターは、教職員の研修、教育の情報化の推進、教育相談の3事業を担当するとともに、児童生徒文化充実支援事業を中心に市内小・中学校の各教科研究会と連携し、学力向上に繋がる実践的な取組を支援している。以下、本年度の運営方針と事業の概要を示す。

1 運営方針

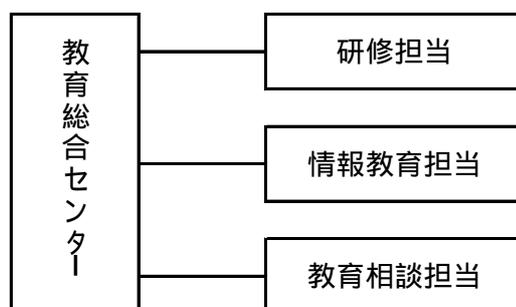
兵庫県は、教育の基本計画である「ひょうご教育創造プラン」を策定し、「こころ豊かな人づくり」の基本理念に基づき「確かな学力」の確立、自立心や自律性など、道徳性をはじめとする「豊かな心」の育成、いじめ・不登校対応など子どもたちの「心」を支えるシステムの充実、教職員の資質能力の向上などを目指している。

本市においても、平成25年度から今後10年間を見通した新たな『尼崎市総合計画』が示された。学校教育では「教育の充実で子どもの生きる力をはぐくむまち」を掲げ、「学力の定着」「豊かな心の育成」「健やかな体づくり」の三点を取組の方向性として定めた。重点取組項目では、確かな学力を身につけさせるための授業改善や校種間の連携の促進、教員の「実践的指導力」に加え、学校組織力の向上を示した。

教育総合センターでは、県や市の示した方向性と市の総合計画に対応すべく、研修体系や相談体制に基づき、教職員の不断の研究と修養を支援するとともに、いじめ・不登校・非行問題・しつけ・虐待などに対し、子どもや家庭、学校への支援の充実を図る。

2 主な事業の概要

教育総合センターには研修・情報教育・教育相談の3つの担当があり、それぞれが連携を図りながら事業を進めていく。



< 調査研究・教材開発事業 >

学校教育に関する専門的・技術的事項について、所属長の推薦を得て教員に研究員を委嘱し、センターの指導主事と協力して実践的な研究を進める。

成果は研究紀要（平成25年度末に第51号を発刊）にまとめるとともに、全国教育研究所連盟、近畿地区教育研究所連盟、兵庫県教育研究所連盟、教育総合センター研究発表会等で発表していく。

< 教職員研修事業 >

県・市の方針のもと、本市課題を把握し、研修体系の見直しを行った。

- 1 教員の資質向上を図る
- 2 市の教育課題に対応する

3 中核市として主体的に研修の充実を図る

4 学校・園のニーズに応える

以上の4点を柱とし、研修事業を進めていく。

< 児童生徒文化充実支援事業 >

児童生徒の個性・能力の伸長、学習への興味・関心・意欲を高めるため、児童生徒文化発表会等の文化的活動の奨励及び小・中学校の各教科研究会の実践的な取組を支援する。

< マイスター認定事業 >

教員の資質・指導力の向上を図るため、教科指導等において優れた教育実践を進める教員を表彰するとともに、優れた授業を広く公開し、実践的指導力の向上を支援する。

< ぐんぐんのびる個別ドリルシステム活用事業 >

児童一人一人の進度にあった、計算や漢字の個別ドリルシステムを活用し、児童の学習意欲を促す。本年度より、基礎的な学習の習得に支援が必要な児童等を中心に、繰り返し学習させながら、つまづきを発見し、次のステップへ進むための個別学習を支援する。

< 学校情報通信ネットワークシステム関係事業 >

教育の情報化を推進する。児童・生徒に対し、情報活用能力の育成を図るとともに、ICTを活用した授業や、情報モラル教育の充実を図る。また、校務の情報化を推進し、校務処理の効率化で生み出した時間を、児童・生徒と関わる時間に充てる。ネットワークの活用では、学校間、教育委員会の情報共有や、学校からの情報をホームページに公開する。

< 教育相談事業 >

教育上の課題を持つ子ども、悩みを持つ保護者や学校・園からの相談に応じ、子どもの心身の望ましい発達を図るための支援を行う。

- 1 カウンセリングや心理テスト、各種の心理療法を取り入れ、的確な助言により問題解決を図る
- 2 教育相談の方法として、面接相談、電話相談、出張相談を行う
- 3 スーパーバイザーによる相談員への指導助言を行う
- 4 専門相談員（臨床心理士等）による個別相談を行う

< 高等学校カウンセラー派遣事業 >

市立高等学校にカウンセラー等を派遣し、教職員のカウンセリング技能の向上を図るとともに、心の悩みを持つ生徒及びその保護者の面接相談を実施する。

< 教育情報の収集と提供事業 >

教育に関する図書、雑誌及び全国の教育センターの研究報告書、市内学校・園の研究誌等を収集するとともに、利用しやすいように整備し、貸出を行う。広報活動として「教育あまがさき」(年間2回)「教育総合センターだより」(年間4回)を発行する。

また、教職員及び市民の教科書研究のため、教科書センターを常設する。

< 視聴覚センター事業 >

市民等を対象に、16ミリ映写機操作技術講習会を実施するほか、16ミリフィルムや映写機、ビデオテープ、DVDや液晶プロジェクタ等の貸出を行う。

2 研修体系策定の方針

1 平成25年度学校教育に関する重点取組

- (1) 教育・学習内容を充実させ、確かな学力を身につけさせる
 - 1 授業の改善に取り組み、学力向上を推進する
 - 2 校種間の連携に取り組み、滑らかな成長を推進する
 - 3 特別支援教育の充実に取り組み、自立や社会参加に向けた主体性を育成する
- (2) 心の教育を充実させ、自己実現の意識の高揚を図る
 - 1 道徳性の涵養に取り組み、良好な人間関係づくりに努める
 - 2 基本的な生活習慣の確立に取り組み、問題行動の未然防止を図る
 - 3 相談体制の充実に取り組み、不適応行動への早期対応及び長期欠席の抑止・改善を図る
 - 4 進路指導の充実に取り組み、社会的自立に必要な能力を育成する
- (3) 食育や体育を充実させ、健康な体づくりに取り組む
 - 1 食育を通じた生活改善に取り組み、望ましい生活習慣を育成する
 - 2 体育・スポーツ活動の充実に取り組み、体力・運動能力の向上に努める
- (4) 安全な教育環境を確保し、防災意識の高揚を図る
 - 1 安全教育の充実に取り組み、登下校及び校内の安全確保に努める
 - 2 防災教育の充実に取り組み、危機管理能力の向上に努める
- (5) 家庭・地域・学校の連携を深め、信頼され、活力に満ちた学校園づくりに取り組む
 - 1 地域資源の活用に取り組み、開かれた学校園づくりに努める
 - 2 学校評価の活用に取り組み、学校運営の改善を図る
 - 3 教職員の資質向上に取り組み、学校の組織力向上に努める

2 研修体系について

平成25年度学校教育に関する重点取組をふまえ、研修を大きく基本研修、専門研修と特別に実施する研修の3つに分類し実施していく。

(1) 基本研修

1 職階に応じた研修

信頼された学校園づくりに取り組むために、教職員の資質向上や学校の組織力向上に取り組むため職階に応じた研修を実施する。

2 職務に応じた研修

ミドルリーダー研修をはじめ、学校の中核となる教員育成のため、防災・安全教育、特別支援の中心となるコーディネータなど職務に応じた研修を実施する。

3 教職年数に応じた研修

初任者研修をはじめ、教職員の資質の向上を目指し、教職経験年数に応じた研修を実施する。

初任者研修では、中核市としての利点をいかし、尼崎の地域を活用した研修に取組み、尼崎市に対する地域愛を育て、また、2年目から5年目まで教職年数に応じた研修に取り組み、教職員の立場に合った研修を実施する。

(2) 専門研修

1 今日的課題に対応した研修

校種間の連携に取り組む研修、人権教育研修、情報教育に関する研修などの研修を実施する。

2 子ども理解のための研修

心の教育の充実のためカウンセリング技法、生徒指導・不登校児童生徒支援研修、特別支援教育研修等を実施する。

3 教科の指導力向上を目指した研修

教科の指導力向上を目指し、児童生徒の学力向上のため、各教科において活用型の授業の研修を実施する。また、マイスター教員の公開授業講座等において、若手教員に教育技術の伝達を図る研修を実施する。

(3) 特別に実施する研修

年間計画に当初より予定している研修の他に、緊急性や必要性のある研修を学校園のニーズに応じて研修を実施する。

3 具体的な取り組み

1 教員の資質向上

教員の資質向上を目指すため、4つの「あるべき教師像」を掲げ研修に取り組む。

(1) 子どもに対するあふれる情熱と責任感のある教師

- ・ 校長や教頭、主幹教諭などの職務・職階に対応した研修
- ・ 不登校児童生徒支援や特別支援教育、カウンセリングなどに関する研修
- ・ 栄養教諭や養護教諭などの職責を遂行するための研修
- ・ 子ども理解のための研修
- ・ 人権問題について学ぶための研修

(2) 「わかる授業」を徹底して追究する確かな授業力を持った教師

- ・ 授業力向上のために授業研究を中心とした研修の充実
- ・ 教科の指導力向上をめざした研修
- ・ マイスター教員やベテラン教員の授業等において、若手教員に教育技術の伝達を図る研修の充実

(3) 自分の特性や特技を活かした豊かな専門性を持った教師

- ・ 幼・小・中・特別支援・高等学校の教員の交流や連携を図る研修の充実
- ・ カウンセリングの技法や子ども理解のための研修の充実
- ・ 各教科等に関する研修の充実
- ・ 経験年数に応じた研修

(4) 時代の変化や今日的な課題に対処し、柔軟に指導できる教師

- ・ 中堅教員をミドルリーダーに養成するための研修の充実
- ・ 小・中学校の教員が互いの授業を公開し協議するなど、指導方法や教材における小・中連携を図る研修の充実
- ・ 地域との連携を図るため地域を知る研修の充実

- ・ 防災・安全に関する研修
- ・ 今日的課題に対応した研修
- ・ 特別に実施する研修

2 中核市として主体的に研修の充実を図る

中核市として、国や県の動向を考慮しながら尼崎にふさわしい研修を実施していく。

< 初任者研修（法定研修）の充実 >

授業研究を中心に、道徳教育、人権教育、情報教育、防災教育、安全教育、学級経営など、教員として必要な基礎を身に付けることをめざす。

初任者が尼崎市での教育活動に情熱を注げるように、尼崎市の地域について学習できる研修を実施する。研修場所は、教育総合センター以外に、学校や消防署、防災センターなど、尼崎の施設をできるだけ利用していく。

< 10年経験者研修（法定研修）の充実 >

グループによる教科指導や生徒指導等の研修から、より実践力を高めるとともに、必修として地域の行事等の活動に参加する地域活動研修講座を受講し、尼崎の課題や展望を見つめ、今後の教育活動に生かしていく。

< 5年目・15年目研修の充実 >

5年目教員研修では、学級経営や教材開発を軸にした研修を実施していく。自分の教育活動を振り返り、若手教員のリーダーとしての自覚を促す。

15年目教員研修では、自己点検を行う時期と捉え、自己管理、自己開発を軸とした研修を実施していく。

< 若手教員研修の充実 >

1年目、2年目、3年目、4年目、5年目、7年目教員を対象に授業研究や学級経営の研修を実施していく。グループ討議や異校種交流研修などを含め、交流しながら多様な形態で実施する。

< ミドルリーダー研修の充実 >

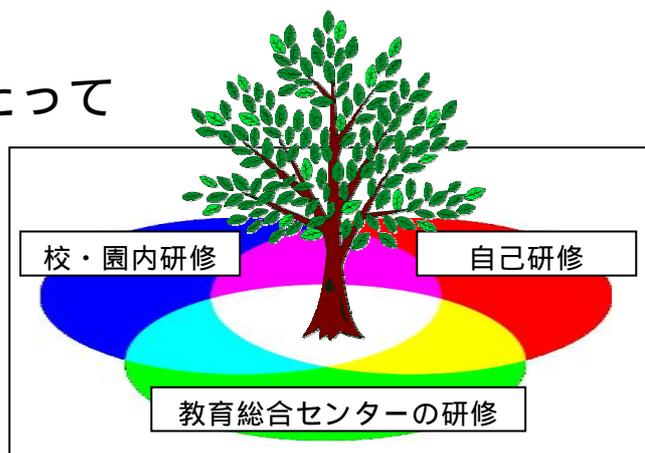
中堅教員の育成を目指して、対象枠を拡大して、ミドルリーダー研修の充実を図る。

3 学校・園のニーズに応える

研修に参加した教職員へのアンケート、校・園長に研修への意見や要望の聞きとり、研究会との連携、そして、校・園長の代表者と教育総合センターの研修のあり方を協議する「センター研修事業連絡協議会」(年2回実施)など、研修へのニーズを多方面から取り入れ、研修事業に生かしていく。

4 研修をすすめるにあたって

研修には、各校・園の実態に即した「校・園内研修」をはじめ、各自の適性に応じて行う「自己研修」、「教育総合センターの研修」等があるが、それらが補完し合って教員の成長を促していく。



1 教育総合センターの研修と校・園内研修の連携

- (1) 授業力向上等に向けて、教育総合センターの研修では、様々な講座を開催し、実践的な研修を実施していく。また、受講した教員は、研修内容を校内に持ち帰り教科部会等において広めることで、多くの教員の授業力向上等をめざす。
- (2) 熟練した授業を参観することにより教員の授業力向上のために、マイスター教員が授業を公開する(マイスター公開授業研修講座)。また、授業改善アドバイザーや指導主事等が授業を参観し、授業づくりについて支援を行っていくなど、日々の授業に役立つ取組を実施していく。
- (3) 研究部会や研究会の成果を、発表会や紀要によって広く公開し、研究部員等が校内において研究成果の交流を図るなど、技能や知識の共有化を図る。
- (4) わかりやすい授業や校務の情報化を推進していくため、ICT活用などの研修を校内研修において実施していく。

2 教育総合センターの研修と自主研修の連携

- (1) 教員自ら行う自主研修は、資質向上に向けて最もベースとなる活動である。活動グループ、個々のニーズにあった支援を充実する。
- (2) 教育総合センターの情報コーナーにおいて、書籍等で最新の情報やこれまで公開された授業の学習指導案を提供する。また、自主的な研究グループを支援するための研修室を夜間(午後9時)まで開放する。

5 研修体系図

教育総合センターの研修	
基本研修(受講しなければならない研修)	職階に応じた研修
	職務に応じた研修
	経験年数に応じた研修
専門研修(希望による研修)	今日的課題に対応した研修
	子ども理解のための研修
	教科の指導力向上を目指した研修
特別に実施する研修	出前講座
	特別臨時研修

6 教育総合センター研修一覧表

種別	中分類	新再設編	平成25年度 研修・研修講座名				獲得を目指す資質				内容・領域	対象	対象校種	今年度、再編・新設した研修	
			情熱・責任感	授業力	専門性	対応力	情熱・責任感	授業力	専門性	対応力					
受講しなければならない研修(基本研修)	職に階に応じた研修		校・園長研修								学校経営課題(体罰防止)	校・園長	全校種		
			新任校・園長研修		第1回						校・園長の職務	新任校・園長	全校種		
					第2回						人権感覚を高める(ハラスメント研修)		全校種		
			教頭研修								学校経営課題(教員の育成OJT)	教頭	全校種	OJT研修を新設	
	職務に応じた研修		新任管理職コンピュータ研修								ネットワークを利用した校務処理	新任校長・教頭	全校種		
			ミドルリーダー研修		(1)						組織マネジメント	小・中・特の主幹教諭、教務主任、研究主任、学年主任の中から各研修に1名、7年目、10年経験者、15年目、20年目教員は1つ選択及び校・園長が認めた者	幼・小・中・特	内容の新設	
					(2)						人材育成・OJT				
					(3)						小中連携				
			教務担当・教務主任研修									教務担当・教務主任としての職務(小学校)	教務担当・教務主任	小・特	
												教務担当・教務主任としての職務(中学校)		中・特	
			外国語活動担当教員研修									外国語活動担当教員の職務	担当教員	小・特	
			拠点校指導教員研修									拠点校指導教員の職務	担当教員	小・中・特	
			養護教諭研修									「食物アレルギー対応マニュアル」の活用	養護教諭	全校種	内容の再編
			栄養教諭研修									「食物アレルギー対応マニュアル」の活用	栄養教諭・栄養職員	全校種	
			防災・安全教育研修									防災・安全教育について	担当教員	全校種	
			特別支援教育コーディネーター研修		第1回							特別支援教育について	特別支援教育コーディネーター	全校種	
				第2回							特別支援教育コーディネーターの役割について(重畳含む)				
		教育用コンピュータ管理担当研修									教育用コンピュータシステムの管理と運用	担当教員	小・中・高・特		
		OJT指導員研修									人材育成・OJT	担当教員	小・中・高・特	研修の新設	
	教職年数に応じた研修	1年目教員必修研修			第1回						児童生徒理解、グループ研修	1年目教員必修研修対象者	小・中・特		
					第2回						尼崎養護学校体験(特別支援教育・福祉教育)				
					第3回						接遇、生徒指導、グループ研修				
					第4回						教科指導、安全教育、救急救命法				
					第5回						人権教育、食育、グループ研修				
					第6回						情報教育研修 学習用コンピュータの活用				
					第7回						総合的な学習、グループ研修(地域学習中間発表)				
					第8回						道徳教育(講話、指導案作成、模擬授業等)				
					第9回						防災教育・危機管理(講話、施設見学、体験等)				
				第10回						環境学習、職場体験フォーラム					
				第11回						情報教育、ICTの活用教育					
				第12回						地域学習代表発表、学級経営、グループ研修(まとめ)					
ステップ・アップ研修(選択)				(1)							学校実務、授業設計等	ステップアップ研修 1年目教員必修研修対象者(選択)	小・中・特	ステップアップ 研修増設	
				(2)							学習指導、地域連携				
				(3)							事故防止・指導案作成				
				(4)~(9)							公開授業研修講座				
2年目教員研修				共通研修							公開授業の実施	2年目教員	小・中・特		
				個人							マンツーマン指導				
3年目教員研修				選択						公開授業の実施	3年目教員	小・中・特			
4年目教員研修				共通研修							公開授業の実施	4年目教員	小・中・特		
				個人							異なる校・園種との連携(TTによる授業及び実践等)				
5年目教員研修				共通研修							授業力・指導力の向上	5年目教員	小・中・特		
				選択							マイスター教員の授業から1つ選択				
7年目教員研修				共通研修							中堅教員としての職務	7年目教員	小・中・特		
				選択							ミドルリーダー研修の中から1つ選択				
養護教諭・栄養教諭経験者研修(新規採用10年次)			共通研修							県教委主催の研修5日間	10年目養護教諭 栄養教諭	小・中・特	所管の変更による新設		
				選択							選択研修5日間				
10年経験者研修				共通研修							尼崎の今日的課題に取り組む	10年経験者教員 (11年目教員)	小・中・特		
			選択							任意の11研修を選択(ミドルリーダー1つとマイスター1つ必修)					
15年目教員研修			共通研修							ミドルリーダーとしての資質向上	15年目教員	小・中・特			
			選択							ミドルリーダー研修の中から1つ選択					
20年目教員研修			選択							任意の研修を2つ選択(1つはミドルリーダーから必修)	20年目教員	小・中・特			
常勤の臨時講師研修										教員として必要な知識や自覚、服務	2年目までの常勤の臨時講師・助教諭及び校・園長が認めた者	幼・小・中・特			
管外転入教員研修										本市の課題とこれまでの取り組み	管外転入教員	幼・小・中・特			
希望による研修(専門研修)	今日的課題に対応した研修		人権教育研修講座		(1)						これからの人権教育のめざすもの	全教職員	全校種		
					(2)										
					(3)										
			一般教養研修講座									民間で活躍する人に学ぶ	全教職員	全校種	
			異校・園種交流研修講座									異校・園種の教育活動について学ぶ	全教職員	全校種	
			学校飼育動物研修講座									小動物の取り扱いについての留意点	全教職員	幼・小・特	
			プレゼンテーションソフト活用研修講座		第1回							説明力向上・プレゼンテーション演習	全教職員	全校種	
					第2回						*2回連続で受講すること				
			情報モラル・セキュリティ研修講座		第1回							モラル・セキュリティー入門	全教職員	全校種	
					第2回						*2回のうち1回受講すること				
			CMSを活用した学校ホームページ作成研修講座		(1)							CMSを活用した学校ホームページ作成研修講座	全教職員	全校種	
					(2)						*2回のうち、1つを受講すること				
	学校・園ホームページ作成研修講座		(1)							ホームページビルダーを活用した学校・園ホームページ作成研修講座	全教職員	全校種			
			(2)						*2回のうち、1つを受講すること						
	学校事務支援システム活用研修講座									学校事務支援システムの活用	事務職員	全校種			
	校務支援システム入門研修講座		(1)							校務支援システムについて	全教職員	全校種	新設		
			(2)						*2回のうち、1つを受講すること						
希望による研修(専門研修)	子どもための研修		カウンセリング研修講座		(1)					カウンセリング入門研修	全教職員	全校種			
					(2)					カウンセリングの基本的な演習					
			生徒指導・不登校児童生徒支援研修講座		(1)						事例研究を通した子ども理解	全教職員	全校種		
					(2)					不登校児童生徒の理解及び対応					
	特別支援教育研修講座		(1)						特別な支援を必要とする子どもの理解及び対応	全教職員	全校種				
			(2)						実践事例を通した子ども理解						

種別	中分類	新再設編	平成25年度 研修・研修講座名	獲得を目指す資質				内容・領域	対象	対象校種	今年度、再編・新設した研修						
				情熱・責任感	授業力	専門性	対応力										
希望による研修 (専門研修)	教科の指導力向上を目指した研修		言語力向上研修講座					言語感覚を磨く授業について	全教員	全校種							
			道徳教育研修講座	(1)				(小学校教員向け)魅力ある学級づくり	全教員	全校種							
				(2)				(中学校教員向け)道徳授業実践研究									
			国語科教育研修講座	(1)				(小学校教員向け)言語活動の充実にむけた授業について	全教員	全校種							
				(2)				(中学校教員向け)言語活動の充実にむけた授業について									
			社会科教育研修講座	(1)				(小学校教員向け)情報社会に求められる社会科授業づくり	全教員	全校種							
				(2)				(中学校教員向け)PISA型読解力向上に向けた実践									
			図書館教育研修講座					学校における多様な読書活動の展開	全教員	全校種							
			算数科教育研修講座					(小学校教員向け)活用する力を育む指導のポイント	全教員	全校種							
			数学科教育研修講座					(中学校教員向け)活用する力を育む指導のポイント	全教員	全校種							
			英語科教育研修講座					(中学校教員向け)小・中・高つながりのある英語教育	全教員	全校種							
			理科教育研修講座	(1)				(小学校教員向け)おもしろ実験・観察	全教員	全校種							
				(2)				(中学校教員向け)実験や観察で気をつけたいこと									
			生活科教育研修講座					(小学校教員向け)子どもと創出する生活科授業デザインの方法	全教員	全校種							
			幼児教育研修講座	(1)				色・形・手触りを楽しむ	全教員	全校種							
				(2)			魅力ある園をつくる - 幼・小連携への提案 -										
				(3)			音感を楽しむ										
				(4)			子どもの発育と健康										
			音楽科教育研修講座					表現と鑑賞の指導で気をつけておきたいこと	全教員	全校種							
			図工・美術科教育研修講座					評価で気をつけておきたいこと	全教員	全校種							
			体育科教育研修講座	(1)				(小学校教員向け)基本の動きを身につけさせる指導	全教員	全校種							
				(2)				(中学校教員向け)体育指導で気をつけておきたいこと									
				(3)				(中学校教員向け)体育指導で気をつけておきたいこと									
			小学校外国語活動研修講座	(1)				授業で使えるネタあれこれ	全教員	全校種							
				(2)				効果的な活動事例									
			総合的学習研修講座					環境教育をテーマにした授業づくり	全教員	全校種							
			特別活動研修講座					特別活動の指導のあり方	全教員	全校種							
			技術・家庭科教育研修講座					学習活動を充実させる指導方法の工夫・改善	全教員	全校種							
			小学校ICT活用研修講座					子どもの実践的情報活用能力の育成	全教員	小・特							
			中学校ICT活用研修講座						全教員	中・特							
			食育研修講座					子どもが育つ環境と食育について	全教職員	全校種	内容再編						
			学級経営研修講座					学級経営の基本を学ぶ	全教員	全校種							
	公開授業研修講座	(小学校)	(1)				1年目教員による公開授業及び研究協議	・全教員	全校種								
			(2)														
		(中学校)	(3)														
			(4)														
			(5)														
		(小学校)	(6)					2年目教員による公開授業及び研究協議		・全教員	全校種						
			(7)														
		(中学校)	(8)														
			(9)														
			(10)														
		(小学校)	(11)							3年目教員による公開授業及び研究協議		・全教員	全校種				
			(12)														
		(中学校)	(13)														
			(14)														
			(15)														
		(小学校)	(16)									4年目教員による公開授業及び研究協議		・全教員	全校種		
			(17)														
		(中学校)	(18)														
			(19)														
	(20)																
	マイスター教員による公開授業研修講座 (小学校教諭による授業) (中学校教諭による授業)	(1)				マイスター教員による公開授業研修講座	・全教員		全校種								
		(2)															
		(3)															
		(4)															
		(5)															
		(6)															
		(7)															
		(8)															
	教育研究発表会					教育総合センター研究発表会	全教員	全校種									
特別に実施する研修	臨時修						セキュリティ研修		全校種								
							クラブ顧問を対象とした体罰防止研修		中・高・特								
							高校教員対象の研修		高								
							「食物アレルギー対応マニュアル」活用 校・園長研修		全校種校・園長								
							保護者対応研修		全校種								
								課題に対応した研修		全校種							

7 教職員研修計画内容

1 受講しなければならない研修(基本研修)

職階に応じた研修(職階別研修)

(実施時期で、夏季は夏季休業中)

研修・講座名	実施時期	目的	内容	対象	備考
校・園長研修	5/1	管理職として、広い視野と洞察力の上に立って今後の学校経営の在り方を考える	学校経営課題(体罰防止)	校・園長	講話
新任校・園長研修	第1回 4/18	管理職としての職務(学校経営、管理運営、職員育成)について理解を深め、望ましい学校・園経営の在り方を考える。	校・園長の職務	新任校長 新任園長	講話
	第2回 夏季		人権感覚を高める(ハラスメント研修)		講話及び演習
教頭研修	夏季	管理職としての職務について理解を深め、効果的な学校経営の在り方を考える。	学校経営課題(教員の育成OJT)	教頭	講話
新任管理職コンピュータ研修	4月	情報社会に対応した基本的資質と指導力を養うとともに、尼崎市学校情報通信ネットワークシステムの有効利用を図る。	ネットワークを利用した校務処理	新任校長 新任教頭	演習

職務に応じた研修(職務別研修)

研修・講座名	実施時期	目的	内容	対象	備考
ミドルリーダー研修	第1回	管理職と教職員とをつなぐ役割についての理解を深め効果的な進め方について学ぶ。	組織マネジメントについて	小・中・特の主幹教諭、教務主任、研究主任、学年主任の中から各研修に1名、7年目、10年経験者、15年目、20年目教員は1つ選択及び校・園長が認めた者	講話及び演習
	第2回		人材育成・OJTについて		
	第3回		小中連携		
教務担当・教務主任研修	夏季	教務担当、教務主任として、校務に関する事項について円滑な連絡調整の方法について学ぶ。	教務担当・教務主任としての職務(小学校)	教務担当・教務主任(小・特)	講話
			教務担当・教務主任としての職務(中学校)	教務担当・教務主任(中・特)	講話
外国語活動担当教員研修	夏季	小学校外国語活動の基本理念を知り、研修計画立案等に役立てる。	外国語活動担当教員の職務	外国語活動担当教員	講話及び演習
拠点校指導教員研修	4/30	初任者の授業力向上を図るための指導力を身につける。	拠点校指導教員の職務(初任者指導に向けた資質の向上)	拠点校指導教員	講話及び演習

研修・講座名	実施時期	目的	内容	対象	備考
養護教諭研修 栄養教諭研修	5/30 6/19	食物アレルギー事故防止の知識を習得し、緊急時の対応など、校内の体制について学ぶ。	「食物アレルギー対応マニュアル」の活用について	養護教諭（全校種） 栄養教諭 養士	講話
防災・安全教育研修	夏季	防災・安全教育についての理解を深め、安全教育担当教員としての指導力の充実を図る。	防災・安全教育について	安全教育担当教員（全校種）	
OJT指導員研修	1 学期	初任者と指導員の相互理解を深め、OJT指導員の指導力の向上を図る。	指導員として“自覚”と、新人指導のポイント	初任者担当教員	
特別支援教育コーディネーター研修	夏季	特別支援教育についての理解を深め、コーディネーターとしての指導力の充実を図る。	特別支援教育について	特別支援教育コーディネーター（全校種）	
	夏季		特別支援教育コーディネーターの役割について		
教育用コンピュータ管理担当研修	4月	教育用コンピュータシステムについて理解を深めるとともに、管理と運営に関する知識や技術を習得する。	教育用コンピュータシステムの管理と運用	小・中・高・特別支援学校の教育用コンピュータ管理担当教員	

経験年数に応じた研修（経験年数別研修）

研修・講座名	実施時期	目的	内容	対象	備考		
1年目教員必修研修	第1回	4/23	本市の教員としての自覚を促し、教員としての資質・技能の向上と実践への意欲を高める。	児童生徒理解、グループ研修 セキュリティ	幼・小・中・高・特別支援学校の初任者研修対象者	講話及び演習	
	第2回	5/28 6/4		尼崎養護学校体験研修 特別支援教育、福祉教育	小・中・特別支援学校の初任者研修対象者	講話及び実習	
	第3回	6/18		接遇、生徒指導、グループ研修		講話及び演習	
	第4回	7/2		教科指導、安全教育、救急救命法		実習及び演習	
	第5回	7/30		人権教育、食育、グループ研修		講話及び演習	
	第6回	8/6 8/27		情報教育研修 学習用コンピュータの活用 知的財産・モラル			
	第7回	10/1		総合的な学習、グループ研修 地域学習中間発表			
	第8回	10/15		道徳教育（講話、指導案作成、模擬授業等）			
	第9回	11/5		防災教育、危機管理（講話、施設見学、体験研修）			講話及び実習
	第10回	11/26		環境学習、職場体験フォーラム			講話及び演習

研修・講座名		実施時期	目的	内容	対象	備考
1年目教員必修研修	第11回	12/3 1/28	本市の教員としての自覚を促し、教員としての資質・技能の向上と実践への意欲を高める。	情報教育、ICTの活用・セキュリティ	小・中・特別支援学校の初任者研修対象者	講話及び演習
	第12回	2/4		地域学習代表発表、学級経営、グループ別（初任研まとめ）		
ステップ・アップ研修	(1)	5/21	今日的教育課題について、実践的に学びスキルアップを図る。	学校実務、授業設計	小・中・特別支援学校の初任者研修対象者（選択）	講話及び実習
	(2)	7/23	今日的教育課題について、実践的に学びスキルアップを図る。	学習指導、地域連携		講話及び演習
	(3)	9/10	今日的教育課題について、実践的に学びスキルアップを図る。	事故防止、指導案作成		演習
	(4)～(9)	9月～1月	教育課題を実践的に学び、指導案の作成を中心にスキルアップを図る。	公開授業研修講座1～6 9/24,10/22,10/29,11/19,12/10,1/21		
	(10)	2/18	教員としての自覚を促し、教育課題を実践的に学びスキルアップを図る。	指導実践発表、研究発表会		
2年目教員研修		7月～2月	各教科の教育理論と実践の統合を図り、創造的な教育活動の指導力を高める。	公開授業の実施	小・中・特別支援学校の2年目教員	
		7月～2月	個別の指導により、個人の課題に応じて確かな指導力を身につける。	マンツーマン指導		
3年目教員研修		7月～2月	各教科の教育理論と実践の統合を図り、創造的な教育活動の指導力を高める。	公開授業の実施	小・中・特別支援学校の3年目教員	授業
4年目教員研修		7月～2月	各教科の教育理論と実践の統合を図り、創造的な教育活動の指導力を高める。	公開授業の実施	小・中・特別支援学校の4年目教員	
		7月～2月	異なる校・園種の子どもや教職員との連携を図ることにより、他校・園種の教育活動を学ぶ。	異校・園種交流研修講座の実施（TTによる授業及び実践等）	幼・小・中・高・特別支援学校の4年目教員	
5年目教員研修	夏季		これまでの教育実践を踏まえ、指導力向上を図るとともに各自の課題を把握し今後の教員生活の充実に資する。	授業力・指導力の向上を図る（共通研修の実施）	小・中・特別支援学校の5年目教員（養護及び栄養教諭含）	講話及び演習
	7月～2月		これまでの教育実践を踏まえ、指導力向上を図るとともに各自の課題を把握し今後の教員生活の充実に資する。	マイスター教員による公開授業研修講座1～8から1つ選択（公開授業及び講話）	小・中・特別支援学校の5年目教員	授業及び講話
7年目教員研修	夏季		多くの対象教員が、採用後2校目を経験するにあたり、中堅教員としての意識の確立や職務について学ぶ。	中堅教員としての職務（共通研修の実施）	小・中・特別支援学校の7年目教員	講話及び演習
			管理職と教職員とをつなぐ役割についての理解を深め、効果的な進め方について学ぶ。	ミドルリーダー研修から1つ選択		
養護教諭栄養教諭経験者研修（新規採用10年次）	4月～2月		個々の能力や適性、ニーズに応じて研修を実施し、養護教諭としての指導力向上を図る。	県教委主催の研修5日間	小・中・特別支援学校の10年目養護教諭栄養教諭	講話及び演習
				選択研修5日間		

研修・講座名	実施時期	目的	内容	対象	備考
10年経験者研修	5月	個々の能力や適性、ニーズに応じて研修を実施し、指導力向上など教員としての資質の向上を図る。	尼崎の今日的課題（共通研修の実施）	小・中・特別支援学校の10年経験者(11年目)	講話及び演習
	7月～2月	個々の能力や適性、ニーズに応じて研修を実施し、指導力向上など教員としての資質の向上を図る。	任意の11研修を選択（ミドルリーダー研修から1つとマイスター教員による公開授業研修講座から1つ必修）	小・中・特別支援学校の10年経験者(11年目)	
15年目教員研修	夏季	中堅教員として多様化する教育課題に適切に対応できる広い視野と実践的指導力を身につける。	ミドルリーダーとしての資質向上（共通研修の実施）	小・中・特別支援学校の15年目教員（養護及び栄養教諭含）	講話及び演習
		管理職と教職員とをつなぐ役割についての理解を深め、効果的な進め方について学ぶ。	ミドルリーダー研修から1つ選択	小・中・特別支援学校の15年目教員	
20年目教員研修	通年	これからの教育課題を理解し、中堅教員として教育の理論と広い視野を身につける。	任意の研修を2つ選択（ミドルリーダー研修から1つは必修）	小・中・特別支援学校の20年目教員（養護及び栄養教諭含）	講話及び演習
常勤の臨時講師研修	(1)	職務を遂行する上で必要な知識や教員としての資質を身につける。	教員としての必要な知識を身につけ、教員としての自覚を高める（1か2のどちらかを受講）	幼・小・中・特別支援学校の2年未満の常勤の臨時講師及び助教諭	
	(2)				
管外転入教員研修	5/13	本市の教育の現状と課題について理解し、実践への意欲と教員としての自覚を高める。	本市の教育課題とこれまでの取組	管外転入教員	講話

2 希望による研修(専門研修)

今日的課題に対応した研修(教職課題研修講座)

研修・講座名	実施時期	目的	内容	対象	備考
人権教育研修講座	(1)	教育の本質に根ざした人権教育を推進するため、人権にかかわる教育課題に対する理解を深め、指導力の向上を図る。	これからの人権教育のめざすもの	全教職員	講話
	(2)				
	(3)				
一般教養研修講座	夏季	社会の動向等、教育界だけでなく他の領域の知恵に学び、視野を広げる。	民間企業で活躍する人に学ぶ		
異校・園種交流研修講座	7月～2月	異なる校・園種の子どもや教職員との連携を図ることにより、他校・園種の教育活動を学ぶ。	異なる校・園種との連携（TTによる授業及び実践等）	全教員	授業
学校飼育動物研修講座	6月	学校内での飼育動物について、管理や繁殖、施設や環境を知り、幼児・児童によりよい体験を与える環境について学ぶ。	小動物の扱い等についての留意点		講話及び演習
プレゼンテーションソフト活用研修講座	(1)	教育活動に活かすための基本的なプレゼンテーション技能を習得する。	説明力向上、プレゼンテーション演習（2回のうち、1回を受講する）	全教職員	演習
	(2)				

研修・講座名	実施時期	目的	内容	対象	備考	
情報モラル・セキュリティ研修講座	(1)	情報モラル指導及び情報漏洩対策のための基本的な知識技能を修得する。	情報モラル・セキュリティ入門 (2回のうち1回を受講すること)	全教職員	演習	
	(2)					
CMSを活用した学校ホームページ作成研修講座	(1)		学校園のホームページに特化して、適切な情報発信を考える。			学校・園ホームページ作成、コンテンツマネジメントシステム(CMS) (2回のうち、1回を受講する)
	(2)					
ホームページビルダーを活用した学校・園ホームページ作成研修講座	(1)					学校・園ホームページ作成、ホームページビルダー (2回のうち、1回を受講する)
	(2)					
学校事務支援システム活用研修講座	1月	学校事務処理支援システムの活用方法を習得し、効率的かつ円滑な業務の遂行を図る。	学校事務支援システムの活用	事務職員		
校務支援システム入門研修講座	(1)	校務支援システムの活用方法を習得し、効率的かつ円滑な業務の遂行を図る。	校務支援システムについて (2回のうち、1回を受講する)	小・中・特別支援学校の教員	演習	
	(2)					

子ども理解のための研修（教育相談研修講座）

研修・講座名	実施時期	目的	内容	対象	備考	
カウンセリング基礎講座	(1)	児童生徒への理解を深め、教職員のカウンセリングマインドの向上を図る。	カウンセリング入門	全教職員	講話	
	(2)		カウンセリングの基本的な演習		演習	
生徒指導・不登校児童生徒支援研修講座	(1)	児童生徒の問題行動や不登校の児童生徒の実態を把握し、支援の在り方について、理解を深める。	事例研究を通した子ども理解		全教職員	講話
	(2)		不登校児童生徒の理解及び対応			
特別支援教育研修講座	(1)	教育的支援を要する子どもたちの教育における理論と実践について、理解を深める。	特別な支援を必要とする子どもの理解及び対応		全教職員	講話
	(2)		実践的事例を通した子ども理解			

教科等の指導力向上をめざした研修（授業力向上研修講座）

研修・講座名	実施時期	目的	内容	対象	備考			
言語力向上研修講座	夏季	言語力と言語感覚を磨くための授業を学び、指導力の向上を図る。	言語感覚を磨く授業について	全教員	講話			
道徳教育研修講座 (1)(2)	(1)	7月～2月 児童生徒の心情を大切にする授業の在り方について研修し、指導力の向上を図る。	(小学校向け) 魅力ある学級づくり	全教員	授業			
	(2)		(中学校向け) 道徳授業実践研究					
国語科教育研修講座 (1)(2)	(1)	国語科教育についての理解を深め、指導力の向上を図る。	(小学校向け) 言語活動の充実にむけた授業について	全教員	講話			
	(2)		(中学校向け) 言語活動の充実にむけた授業について					
社会科教育研修講座 (1)(2)	(1)	社会科教育についての理解を深め、指導力の向上を図る。	(小学校向け) 情報社会に求められる社会科授業づくり	全教員	講話			
	(2)		(中学校向け) PISA型読解力向上に向けた実践					
図書館教育研修講座	夏季	子どもの読書習慣の確立や読書指導の充実を図る。	学校における多様な読書活動の展開	全教員	講話			
算数科教育研修講座		新しい教育課題に取り組み、児童の主体的な学習を促す指導内容と方法について研修し、指導力の向上を図る。	(小学校向け) 活用力を育む指導のポイント					
数学科教育研修講座		数学に関する専門性を深めるとともに、生徒の主体的な学習を促す指導内容と方法について研修し、指導力の向上を図る。	(中学校向け) 活用力を育む指導のポイント					
英語科教育研修講座		英語科指導に関する専門性を深めるとともに、生徒の主体的な学習を促す指導内容と方法について研修し指導力の向上を図る	(中学校向け) 小・中・高つながりのある英語教育					
理科教育研修講座		(1)	理科に関する専門性を深めるとともに、児童生徒の主体的な学習を促す指導内容と方法について研修し、指導力の向上を図る。			(小学校向け) おもしろ実験・観察	全教員	演習
		(2)				(中学校向け) 実験や観察で気をつけたいこと		
生活科教育研修講座			実践例を通して学習活動の場づくりについて理解を深め、指導力の向上を図る。			(小学校向け) 子どもと創出する生活科授業デザインの方法		
幼児教育研修講座		(1)	幼児教育についての理解を深め、保育実践における指導の充実を図る。			色・形・手触りを楽しむ	全教員	講話 及び 演習
		(2)				魅力ある園をつくる（幼小連携）		
		(3)				音感を楽しむ		
	(4)	子どもの発育と健康						
音楽科教育研修講座		表現・鑑賞の活動を通して、音楽の基礎的な指導技術を学び、指導力の向上を図る。	表現と鑑賞の指導で気をつけておきたいこと					

図工・美術科教育研修講座		夏季	図工・美術科に関する専門性を深めるとともに、造形的な創作活動について研修し、指導力の向上を図る。	評価で気をつけておきたいこと	全教員	講話	
総合的学習研修講座			「総合的な学習の時間」のねらいを踏まえ、学校の実態に応じた学習活動について理解を深め、指導力の向上を図る。	環境教育をテーマにした授業づくり			
体育科教育研修講座	(1)	夏季	体育科に関する専門性を深めるとともに、児童生徒の主体的な学習を促す実技指導の技術を身につけ、指導力の向上を図る。	(小学校向け) 基本の動きを身につけさせる指導で気をつけておきたいこと	全教員	実技	
	(2)			(中学校向け) 武道の指導で気をつけておきたいこと			
	(3)			(中学校向け) ダンスの指導で気をつけておきたいこと			
技術・家庭科教育研修講座		夏季	技術・家庭科の授業実践を図る技術を取得する。	学習活動を充実させる指導方法の工夫・改善	全教員	講話	
小学校外国語活動研修講座	(1)		小学校英語活動の指導内容と方法について研修し、指導力向上を図る。	授業で使えるネタあれこれ			効果的な活動事例
	(2)			特別活動の指導内容と方法について研修し、指導力向上を図る。		特別活動の指導のあり方	
特別活動研修講座			子どもたちの学校生活の基本となる学級について、経営に関する基本的な事項を確認し、指導力の向上を図る。	学級経営の基本を学ぶ		講話	
学級経営研修講座			子ども達の生きる力の基礎となる「食育」の積極的な推進を図る。	子どもが育つ環境と食育について			全教職員
食育研修講座		7月 ～ 2月	授業においてICTを効果的に活用する方法について研修し、指導力向上を図る。	ICT機器の活用事例・操作演習	演習		
小学校ICT活用研修講座							
中学校ICT活用研修講座		7月 ～ 2月	各教科の教育理論と実践の統合を図り、創造的な教育活動の指導力を高める。	研究授業及び研究協議	全教員	授業	
公開授業研修講座							(1)～(19)
マイスターによる公開授業研修講座							(1)～(8)
教育研究発表会		2/18	研究成果を発表し、学校・園及び関係機関での研究推進と教育実践の参考に資する。	教育総合センター研究発表会	講話及び発表		

8 視聴覚センターの研修・普及事業

研修事業

16ミリ映写機操作技術講習

目的	16ミリ映写機の基礎知識及び操作技術の習得を図る。
対象	18歳以上の市内在住・在学及び在勤者
回数	2回 平成25年7月下旬・10月中旬
内容	講話「16ミリフィルムと映写機」 映画「16ミリ映写機の原理と構造」 実技「16ミリ映写機の操作」

視聴覚室等機器操作講習会

目的	視聴覚機器（教育総合センター視聴覚室）の操作技術の習得を図る。
対象	視聴覚センター利用希望者
回数	随時
内容	講話と演習「視聴覚機器の操作法」 音声 - マイク、カセットレコーダー 映像 - ビデオカメラ、ビデオプロジェクター等

9 研修・研修講座分担一覧

種別	中分類	平成25年度 研修・研修講座名	内容・領域	担当者																			
				桑野	太田	細間	仁科	柳	土高	大森	民谷	井上	青木										
受講しなければならぬ研修(基本研修)	職階に応じた研修	校・園長研修	学校経営課題(体罰防止)																				
		新任校・園長研修	第1回	校・園長の職務																			
			第2回	人権感覚を高める(ハラスメント研修)																			
		教頭研修	学校経営課題(教員の育成OJT)																				
	新任管理職コンピュータ研修	ネットワークを利用した校務処理																					
	職務に応じた研修	ミドルリーダー研修	(1)	組織マネジメント																			
			(2)	人材育成・OJT																			
			(3)	小中連携																			
		教務担当・教務主任研修			教務担当・教務主任としての職務(小学校)																		
					教務担当・教務主任としての職務(中学校)																		
		外国語活動担当教員研修	外国語活動担当教員の職務																				
		拠点校指導教員研修	拠点校指導教員の職務																				
		養護教諭研修	「食物アレルギー対応マニュアル」の活用																				
		栄養教諭研修	「食物アレルギー対応マニュアル」の活用																				
		防災・安全教育研修	防災・安全教育について																				
		特別支援教育コーディネーター研修	第1回	特別支援教育について																			
			第2回	特別支援教育コーディネーターの役割について																			
		教育用コンピュータ管理担当研修	教育用コンピュータシステムの管理と運用																				
		OJT指導員研修	人材育成・OJT																				
	教職年数に応じた研修	1年目教員必修研修	第1回	児童生徒理解、グループ研修																			
第2回			尼崎養護学校体験(特別支援教育・福祉教育)																				
第3回			接遇、生徒指導、グループ研修																				
第4回			教科指導、安全教育、救急救命法																				
第5回			人権教育、食育、グループ研修																				
第6回			情報教育 学習用コンピュータの活用																				
第7回			総合的な学習、グループ研修 (地域学習中間発表)																				
第8回			道徳教育(講話、指導案作成、模擬授業等)																				
第9回			防災教育、(講話、施設見学、体験)																				
第10回			環境学習、職場体験フォーラム																				
第11回			情報教育、ICTの活用教育																				
第12回			地域学習代表発表、学級経営、グループ研修(まとめ)																				
2年目教員研修	ステップ・アップ研修(選択)	(1)	学校実務、授業設計等																				
		(2)	学習指導、地域連携																				
		(3)	事故防止、指導案作成																				
		(4)~(9)	理科実験安全研修講座、授業設計・公開授業研修講座1~6																				
		(10)	指導実践発表、研究発表会																				
	共通研修	公開授業の実施																					
	個人	2年目教員授業実践研修(マンツーマン研修)の実施																					
	3年目教員研修	選択	公開授業の実施																				
		共通研修	公開授業の実施																				
	4年目教員研修	個人	異なる校・園種との連携(TTによる授業及び実践等)																				
共通研修		授業力・指導力の向上																					
5年目教員研修	選択	マイスター教員による公開授業から1つ選択																					
	共通研修	中堅教員としての職務																					
7年目教員研修	選択	ミドルリーダー研修の中から1つ選択																					
	共通研修	県教委主催の研修5日間 選択研修5日間																					
10年経験者研修	共通研修	共通研修(尼崎の今日的課題に取り組む)																					
	選択	任意の11研修を選択(ミドルリーダー1つとマイスター1つ必修)																					
15年目教員研修	共通研修	ミドルリーダーとしての資質向上																					
	選択	ミドルリーダー研修の中から1つ選択																					
20年目教員研修	選択	任意の研修を2つ選択(1つはミドルリーダーから必修)																					

種別	中分類	平成25年度 研修・研修講座名	内容・領域	担当者																		
				桑野	太田	細間	仁科	柳	土高	大森	民谷	井上	青木									
		常勤の臨時講師研修	教員として必要な知識や自覚、服務																			
		管外転入教員研修	本市の課題とこれまでの取り組み																			
希望による研修 (専門研修)	今日的課題に対応した研修	人権教育研修講座	(1)	これからの人権教育のめざすもの																		
			(2)																			
			(3)																			
		一般教養研修講座	民間で活躍する人に学ぶ																			
		異校・園種交流研修講座	異校・園種の教育活動について学ぶ																			
		学校飼育動物研修講座	小動物の取り扱いについての留意点																			
		プレゼンテーションソフト活用研修講座	(1)	説明力向上・プレゼンテーション演習 * 2回のうち、1回を受講すること																		
			(2)																			
		情報モラル・セキュリティ研修講座	(1)	モラル・セキュリティー入門 * 2回のうちひとつを受講すること																		
			(2)																			
		CMSを活用した学校ホームページ作成研修講座	(1)	学校・園のホームページの作成 * 2回のうち、1回を受講すること																		
			(2)																			
		ホームページフィルタを活用した学校・園ホームページ作成研修講座	(1)	学校・園のホームページの作成 * 2回のうち、1回を受講すること																		
			(2)																			
学校事務支援システム活用研修講座	学校事務支援システムの活用																					
校務支援システム入門研修講座	(1)	校務支援システムについて * 2回のうち、1回を受講すること																				
	(2)																					
希望による研修 (専門研修)	子ども理解のための研修	カウンセリング研修講座	(1)	カウンセリング入門研修																		
			(2)	カウンセリングの基本的な演習																		
		生徒指導・不登校児童生徒支援研修講座	(1)	事例研究を通した子ども理解																		
			(2)	不登校児童生徒の理解及び対応																		
特別支援教育研修講座	(1)	特別な支援を必要とする子どもの理解及び対応																				
	(2)	実践事例を通した子ども理解																				
希望による研修 (専門研修)	教科の指導力向上を目指した研修	言語力向上研修講座	言語感覚を磨く授業について																			
		道徳教育研修講座	(1)	(小学校教員向け)魅力ある学級づくり																		
			(2)	(中学校教員向け)道徳授業実践研究																		
		国語科教育研修講座	(1)	(小学校教員向け)言語活動の充実に向けた授業について																		
			(2)	(中学校教員向け)言語活動の充実に向けた授業について																		
		社会科教育研修講座	(1)	(小学校教員向け)情報社会に求められる社会科授業づくり																		
			(2)	(中学校教員向け)PISA型読解力向上に向けた実践																		
		図書館教育研修講座	学校における多様な読書活動の展開																			
		算数科教育研修講座	(小学校教員向け)活用する力を育む指導のポイント																			
		数学科教育研修講座	(中学校教員向け)活用する力を育む指導のポイント																			
		英語科教育研修講座	(中学校教員向け)小・中・高つながりのある英語教育																			
		理科教育研修講座	(1)	(小学校教員向け)おもしろ実験・観察																		
			(2)	(中学校教員向け)実験や観察で気をつけたいこと																		
		生活科教育研修講座	(小学校教員向け)子どもと創出する生活科授業デザインの方法																			
		幼児教育研修講座	(1)	色・形・手触りを楽しむ																		
			(2)	魅力ある園をつくる - 幼・小連携への提案 -																		
			(3)	音感を楽しむ																		
			(4)	子どもの発育と健康																		
		音楽科教育研修講座	表現と鑑賞の指導について																			
図工・美術科教育研修講座	評価で気をつけておきたいこと																					
体育科教育研修講座	(1)	(小学校教員向け)基本の動きを身につけさせる指導																				
	(2)	(中学校教員向け)武道の指導で気をつけておきたいこと																				
	(3)	(中学校教員向け)ダンスの指導で気をつけておきたいこと																				

10 文科省・県教委等の実施する研修一覧

	研修名・講座名	対象
文部科学省 独立行政法人 教員研修 センター	中央研修	全校園種教員
	海外派遣研修	
	特別研修	
県立特別支 援教育セン ター	新任特別支援学級担当教員等研修	小・中学校の新任特別支援学級担当教員 及び新任通級指導担当教員
	基礎研修	特別支援学校及び幼・小・中・高等学校 教員
	実技研修	小・中学校の特別支援教育担当教員
	課題別研修	特別支援学校及び小・中学校の特別支援 教育担当教員
	学校訪問研修	小・中・特別支援学校教員
県立教育研 修所	一般研修講座	全校園種教員
	職務研修講座	
	自由研修	
県教委(阪神 教育事務所) 等主催	学校経営研修講座	平成25(2013)年度採用小・中・特別支援 学校校長
	学校管理職・教育行政職特別研修	平成25(2013)年度採用小・中・特別支援 学校教頭
	阪神地区学校経営研究協議会(校長)	小・中・特別支援学校校長
	阪神地区学校経営研究協議会(教頭)	小・中・特別支援学校教頭
	県立学校管理職(校長)研究協議会	高等学校校長
	県立学校管理職(教頭)研究協議会	高等学校教頭
	県立学校新任校長学校経営研修講座	平成25(2013)年度採用高等学校校長
	初任者研修(一部の講座に参加)	幼・小・中・特別支援・高等学校初任者 教員
	10年経験者研修(一部の講座に参加)	平成15(2003)年度採用小・中・特別支 援・高等学校教員
	養護教諭栄養教諭経験者研修(新規採用10年 次)	平成16(2004)年度採用小・中・特の10年 目養護教諭栄養教諭
	教職経験者研修(中堅教員)(15年研修)	平成11(1999)年度採用小・中・特別支援 学校教員
	5年・15年次高校教員研修講座	平成21(2009)・11(1999)年度採用高等学 校教員
	公立学校臨時的任用教員及び任用候補者講習会	臨時的任用教員
	兵庫教育大学大学院派遣	小・中・特別支援・高等学校教員
	長期研修休業制度	小・中・特別支援・高等学校(県費)教員
指導力向上研究支援事業	小・中・特別支援・高等学校(県費)教員	

11 平成24年度 研修報告

1 受講しなければならない研修

職階に応じた研修

研修・研修講座名	年	月	日	研修の形態	テーマ	講師の所属・役職	講師の氏名	受講者数
校・園長研修	24	6	20	講話	本市における津波の被害想定について	防災対策課 係長	貝賀 浩司	62
新任校・園長研修		4	19		新任校・園長に望むこと	尼崎市 教育委員会 教育長	徳田 耕造	16
		第2回	7	25	講話 演習	すべての子どもを支えるための具体的な学校・園経営 -一人ひとりの教育的ニーズに応える-	京都府 総合教育センター 人材育成支援室 チーフアドバイザー	後野 文雄
教頭研修		8	2	「教頭に期待すること」 - 地域連携を中心に -		教育委員 社会教育部係長	岡本 元興 楞野 一裕	65
新任管理職 コンピュータ研修		4	16	ネットワークを利用した校務処理		教育総合センター 指導主事	民谷 洋二	20

職務に応じた研修

研修・研修講座名	年	月	日	研修の形態	テーマ	講師の所属・役職	講師の氏名	受講者数
ミドルリーダー研修	24	8	6	講話	学校マネジメントについて学ぶ	経営人事教育システム代表	下山 学	85
		8	1		特別な支援を要する児童生徒の理解と対応について学ぶ	NPO法人ラヴィータ研究所 所長	米田 和子	110
		8	25		小中連携と校内研修	羽曳野市立 羽曳野中学校 教諭 植生小学校 教諭	伊藤 圭元 鳩野 圭元	77
教務主任研修(1)	8	7	講話	教務担当、教務主任としての職務	尼崎北小学校 前校長	眞鍋 憲司	38	
教務主任研修(2)	8	28	講話	校務ソフトの導入に伴い、教務主任としての指導力を高める	教育総合センター 指導主事	民谷 洋二	21	
外国語活動担当教員研修	6	27	講話 演習	Hi, friends!を使って考える「楽しさ」「慣れ親しみ」「体験的理解」	兵庫教育大学大学院 准教授	今井 裕之	34	
拠点校指導教員研修	6	26	講話 演習	初任者研修実施上の留意点と課題他	教育総合センター 研修担当係長 指導主事	土高 伸也 寺田 忠司	20	
養護教諭研修	7	27	講話	感染症の現状とその対策及び健康管理と予防について	尼崎市保健所 感染対策担当	岸本 育子	65	
栄養教諭研修	7	24	講話	「食の基礎力を育てよう」栄養教諭・栄養教員としてできること、すべきこと	オフィス・ドゥー 代表取締役	坂本 廣子	37	
防災・安全教育研修	8	3	講話	「市内における津波の想定被害について」 「尼ロック防災展示室の紹介」	防災対策課 係長 尼崎港管理事務所 課長	貝賀 浩司 出口 浩	83	
特別支援教育コーディネーター研修(1)	8	20	講話	「みんなの特別支援研修」 - 授業の工夫・創化をめざして -	関西国際大学 教授	中尾 繁樹	91	
特別支援教育コーディネーター研修(2)	8	10	講話	特別支援教育の指導体制の充実に向けて	大庄小学校 教諭 立花中学校 教諭	岸本 忠之 伊達 謙	79	
教育用コンピュータシステム管理担当研修	23	4	23	講話	教育用コンピュータシステムの管理と運用	指導主事		63

教職経験年数に応じた研修

研修・研修講座名		年	月	日	研修の形態	テーマ	講師の所属・役職	講師の氏名	受講者数
1年目教員 必修研修	第1回	24	5	17	講話 演習	尼崎の教育、グループ研修 他	都市魅力創造発信課 課長	吉田 淳史	104
	第2回		6	1	体験	尼崎養護学校体験	尼崎養護学校 校長・教頭・教諭	藤本 彰教他	89
	第3回		6	15	演習	生徒指導の考え方と進め方	生徒指導・適応指導 担当指導主事	前田 裕司	86
						より良い人間関係を築くために - 接遇とクレーム対応 -	宝塚ホテルサービス 取締役	魚田 勝弘	
	第4回		7	3	講話及び 体験	「救命・救急法を学ぶ」	北消防署	職員	87
						「指導案の作成」	教育総合センター 指導主事	桑野 光枝	
	第5回		8	2	講話	あーよかったな、あなたがいて - つながりと感動を合言葉に -	尼崎市教育委員	仲島 正教	91
						教育相談から見る、幼児児童生徒 の姿	教育総合センター 係長	井上 満夫	
	第6回		8	7	演習	情報教育研修（小学校）	教育総合センター 指導員	大森 康充	58
8		7		情報教育研修（中学校）		教育総合センター 指導員	民谷 洋二	30	
第7回	10	4	講話及び 演習	学校における環境教育	環境学園専門学校 講師	脇坂 英弥	88		
第8回	10	18	講話	道徳教科指導	園田南小学校 校長	香嶋 裕子	87		
第9回	11	1	講話及び 体験	防災教育	総務局・防災対策 課長補佐 尼崎市消防局 消防士	山崎 賢一 3名	85		
1年目教員 必修研修	第10回	24	11	29	講話及び 演習	学校教育現場における知財教育	たかやま特許商標事 務所長	高山 嘉成	88
						社会体験研修報告	指導主事 他		
						学級運営に生かすコミュニケーション	NPO法人えむコミュニ ーズ 代表	中田 真理子	
1年目教員 必修研修	第11回	24	12	4	講話及び 体験	情報教育研修（小学校）	教育総合センター 指導員	大森 康充	55
			1	31		情報教育研修（中学校）	教育総合センター 指導員	民谷 洋二	31
	第12回	25	2	7	講話	これからの先生に望むこと	学校教育部 部長	幾田 喜憲	85
					演習	グループ別研修（全体地域研究発 表及び初任者研修のまとめ）	指導主事		

ステップ・アップ研修 (選択)	(1)	24	5	22	講話及び 演習	学校実務と理科実験安全について	教育総合センター 指導主事		46	
	(2)		7	24		児童・生徒を引きつける造形活動			33	
	(3)		10	23		授業設計入門(指導案づくり)			35	
	(4)		10	23					20	
	(5)		12	11					45	
	(6)		25	1					22	37
	(7)		24	11					20	74
	(8)		25	2					14	講話
2年目教員研修	通年			演習	公開授業の実施とマンツーマンの指導を伴う研修	指導主事		58		
3年目教員研修				授業参観	公開授業研修講座を受講する	教育総合センター 指導主事				
4年目教員研修										
5年目教員研修 (1)	24	7	26	講話及び 演習	5年目教員に求められるもの	教育総合センター 指導主事	寺田 忠司	81		
5年目教員研修 (2)	通年		マイスター教員公開授業研修講座より1講座を受講する		マイスター教員					
7年目教員研修	24	8	3	講話	中堅教員としての職務	前武庫東小学校長	川野 吉信	41		
10年経験者研修 (1)	24	5	10	講話	10年経験者研修の趣旨徹底及び教員としての資質向上	中央公民館 嘱託員	西本 由美	20		
10年経験者研修 (2)	通年				任意の12研修を選択					
15年目教員研修	24	7	27	講話及び 演習	これからの人生をどう生きるか	教育総合センター 指導主事	寺田 忠司	5		
20年目教員研修	通年				個人の自覚を元に任意の研修を2講座選択	各講師		19		
常勤の臨時講師研修	(1)	24	6	8	講話及び 演習	学校実務と保護者対応について	教育総合センター 指導主事	仁科 良久	26	
	(2)		10	21					21	
管外転入教員研修		5	28	講話	本市の教育の現状と課題 本市教職員の資質向上	教育総合センター 総括係長 尼崎市教育委員	松田 光二 岡本 元興	20		

2 希望による研修

今日的課題に対応した研修

研修・研修講座名	年	月	日	研修の形態	テーマ	講師の所属・役職	講師の氏名	受講者数
人権教育研修講座	24	8	3	講話	ダイバーシティー - 多様性を尊重する社会のために	エンパワメントセンター代表	森田 ゆり	175
					「人権文化の息づくまち」をめざして	市民協働局人権課長	氏丸 善行	165
					これからの人権教育がめざすもの	NPO法人SEAN事務局長	遠矢 家永子	174
一般教養研修講座	24	8	22	講話	尼崎の地場産業について	小寺農園	小寺 清隆	138
学校飼育動物研修講座(1)	24	6	21	講話	学校飼育動物の飼い方について	一般社団法人 尼崎市開業獣医師会 学校飼育動物委員会 会長	池上 裕 他	23
CMSを活用した学校ホームページ作成研修講座	24	7	30	演習	コンテンツ・マネジメントシステムによる学校ホームページ作成	教育総合センター 指導員	大森 康充	9
プレゼンテーション入門研修講座	24	8	9	演習	プレゼンテーション入門(1)	教育総合センター 指導主事	民谷 洋二	13
					プレゼンテーション入門(2)			
情報モラル・セキュリティ入門研修講座	24	8	31	演習	学校における情報モラルとセキュリティ	教育総合センター 指導員	大森 康充	5
								12
学校・園ホームページ作成研修講座	24	8	1	演習	学校・園ホームページを更新しよう。	教育総合センター 指導員	大森 康充	5
								12

子ども理解のための研修

研修・研修講座名	年	月	日	研修の形態	テーマ	講師の所属・役職	講師の氏名	受講者数
カウンセリング基礎講座	24	8	23	講話及び演習	カウンセリング入門	こころの相談室 Woman 主宰	安田 香珠子	56
					カウンセリング演習			
生徒指導・不登校児童生徒支援研修講座	24	8	30	講話	小中連携を見据えた児童生徒の学習・生活規律の定着	県立教育研修所 指導主事	木村 朋宏	27
					不登校児童生徒の理解と対応	県立やまびこの郷 副所長	柳原 守	66
特別支援教育研修講座	24	8	20	講話	特別支援教育の視点から見た学級づくり・授業づくり・学校づくり	NPO法人カティア研究所 所長	米田 和子	115
					発達障害の児童生徒の理解と対応	県立阪神昆陽特別支援学校 教諭	千歳 歓	90

教科等の指導力向上をめざした研修

研修・研修講座名	年	月	日	研修の形態	テーマ	講師の所属・役職	講師の氏名	受講者数	
言語力向上研修講座	(1)	24	7	30	講話及び演習	言語活動の充実を図るための授業の在り方	京都女子大学	吉永 幸司	155
道徳教育研修講座	(1)		10	25	研究授業及び講話	研究授業 及び 学習指導要領から道徳を読み取るには	武庫北小学校・教諭 大阪工業大学 講師	高木 明美 宮脇 賢治	11
	(2)	25	2	6		公開授業・研究協議	日本道徳学会 近畿支部長	行本 美千子	26
国語科教育研修講座	(1)	24	8	2	講話	国語科における P I S A 型読解力の育成（小学校向け）	教育総合センター 指導主事	桑野 光枝	85
	(2)		8	5		学習指導要領の視点における古典授業の組み立て	塚口中学校 マイスター教員	富田 弘文	21
社会科教育研修講座	(1)		8	22	講話	地域防災力の向上に向けて	尼崎港管理事務所長	今中 治夫	22
	(2)		8	6		指導と評価の一体化についての手法を学び、指導力を高める	授業改善アドバイザー	倉橋 忠	24
図書館教育研修講座			8	24	講話	多様な読書活動のための授業のアイデア	同志社大学 教授	遠藤 瑛子	51
算数科教育研修講座			8	2	講話及び演習	小中連携を見据えた指導と評価について学ぶ	兵庫教育大学大学院 准教授	加藤 久恵	16
数学科教育研修講座			8	9	講話	算数・数学科における小中連携について学ぶ	奈良教育大学 准教授	近藤 裕	9
英語科教育研修講座			8	27	講話及び演習	4 技能をバランスよく育てる言語活動のありかた	授業改善アドバイザー	尾崎 一郎 今本 美佐子	24
理科教育研修講座（1）			8	17	講話及び演習	本当は大切な危ない実験	七松小学校 主幹教諭	中田 眞一	30
理科教育研修講座（2）			7	25	講話及び演習	児童生徒が輝く授業とは	授業改善アドバイザー	大龍 雅子	29
生活科教育研修講座			7	23	講話及び演習	理科につながる生活科授業のアイデア	七松小学校 主幹教諭	中田 眞一	48
幼児教育研修講座	(1)		8	1	講話及び演習	形・色・手触り感を楽しむ	園和小学校 主幹教諭	大津 雅子	71
	(2)		8	10	講話	子どもの遊びから見えるもの - 幼小連携への提案 -	関西国際大学 准教授	瀧川 光治	62
	(3)		8	22	講話及び演習	友だちと関わりながら楽しめるリズムあそび	甲南小学校 講師	藤原 和恵	60
	(4)		8	9	講話	知っておきたい子どもの心と体	古賀小児科医院 院長	古賀 亮一	75
音楽科教育研修講座			1	29	講話及び演習	これからの鑑賞の授業づくりと評価について	甲南小学校 講師	藤原 和恵	40
図工・美術科教育研修講座			8	6	講話及び演習	生きる力を育む造形教育	元関西国際大学 元教授	板良敷 敏	36

体育科教育 研修講座	(1)	24	7	24	演習	泳法指導の実践－水慣れ・クロール・平泳ぎ編－（小学校向け）	尼崎市スポーツ振興事業団指導員	坂根 徹 水野 和子	33	
	(2)		8	28		「柔道の安全指導」 - 女子への指導を視野に入れて -	県立尼崎稲園高等学校 教諭	藤原 正徳	13	
	(3)		8	30		ダンスの指導実践	武庫川女子大学 教授	北島 見江	29	
小学校外国語 活動 研修講座	(1)	24	8	7	講話及び 演習	hi, Friendsを踏まえた授業の組み立て方と活動のアイデア	園田学園女子大学 准教授	衣笠 知子	21	
	(2)		8	28		楽しく話すクラスルームイングリッシュ	尼崎市教育委員会 ALT	ジョン アン デュリュース 他7人	8	
総合的学習研修講座			7	30	講話	環境教育について学び、指導力を高める	須磨海浜水族園 コーディネーター	阪田 睦子	19	
特別活動研修講座			8	8	講話	児童生徒が中心となる学級づくり及び児童生徒会活動	兵庫県立大学 准教授	竹内 和雄	31	
技術・家庭科教育 研修講座			8	7	講話及び 演習	子どもを取り巻く落とし穴 - スマートフォンのトラブル -	消費者生活センター 啓発担当相談員	大垣 和枝 神蘭 明子	26	
小学校ICT活用研修講座			7	27	講話及び 演習	授業に於いてICTを効果的に活用する方法について学ぶ	教育総合センター 指導員	大森 康充	4	
中学校ICT活用研修講座			8	29	講話及び 演習	中学校でのICT活用について考える	教育総合センター 指導主事	民谷 洋二	3	
食育研修講座			7	24	講話	今子どもに大切なこと - 食育子育てのすすめ -	オフィスドゥー 代表取締役	坂本 廣子	156	
公開授業研修講座	(1)	24	10	23	授業参観 及び 研究協議	授業者 坂東 琢磨（武庫庄小）	教育総合センター 指導主事	桑野 光枝	35	
	(2)		11	20		授業者 立半 博満（武庫南小）	教育総合センター 指導主事	桑野 光枝	74	
						授業者 辻 武史（小園小）	教育総合センター 指導主事	青木 優樹恵		
	(3)		25	1		22	授業者 小林 武史（塚口小）	教育総合センター 指導主事	仁科 良久	70
							授業者 長尾 大（園田南小）	教育総合センター 指導主事	桑野 光枝	
	(4)			10		23	授業者 吉田 朋也（園田東中）	教育総合センター 指導員	太田 和樹	20
	(5)			12		11	授業者 藤家 健二（園田中）	授業改善アドバイザー	倉橋 忠	45
	(6)			9		26	授業者 中木場 めぐみ （南武庫之荘中）	授業改善アドバイザー	尾崎 一郎	24
	(7)			11		8	授業者 西田 紗耶佳（立花小）	特別支援担当係長	中井 正人	6
	(8)			11		17	授業者 平郡 由香里（園和小）	教育総合センター 指導主事	仁科 良久	20
(9)		11	22	授業者 中村 元教（北難波小）	教育総合センター 指導員	太田 和樹	20			
(10)		11	20	授業者 宮脇 淳也（尼崎北小）	教育総合センター 指導主事	寺田 忠司	20			

公開授業研修講座	(11)	24	11	30	授業参観 及び 研究協議	授業者 有馬 陽一（水堂小）	教育総合センター 指導主事	寺田 忠司	22
	(12)	25	1	24		授業者 大原 千佳（大庄中）	教育総合センター 指導主事	寺田 忠司	24
	(13)	24	11	13		授業者 橋本 大悟（大庄北中）	学校教育担当 係長	兼田 隆男	10
	(14)	25	1	31		授業者 大堀 法之（中央中）	教育相談担当 係長	井上 満夫	13
	(15)		10	25		授業者 本村 芳典（七松小）	教育総合センター 指導主事	仁科 良久	9
	(16)		12	6	授業者 林 玄典（浦風小）	教育総合センター 指導主事	仁科 良久	18	
	(17)		12	7	授業参観 及び 研究協議	授業者 柴垣 竜太（塚口小）	教育総合センター 指導主事	仁科 良久	36
	(18)		11	8		授業者 井上 裕基（塚口中）	授業改善アドバイザー	倉橋 忠	16
	(19)		12	2		授業者 米光 輝一（園田中）	研修担当 係長	土高 伸也	8
マイスター による 公開授業 研修講座	(1)	24	9	19	講話及び 参観	生徒が主体的に学ぶ授業づくり	立花中学校 主幹教諭	松島 修	11
	(2)		9	20		子どもが理科に目覚めるとき	七松小学校 主幹教諭	中田 眞一	18
	(3)		9	25		新学習指導要領の視点における古典授業のあり方	塚口中学校 教諭	富田 弘文	10
	(4)		10	11		特別支援学級の授業づくりについて	明城小学校 教諭	金崎 久子	22
	(5)		10	26		資料を活用した、社会科の授業について	園和北小学校 主幹教諭	青木 一朗	27
	(6)		11	12		綿線りを通した技術科の授業づくりについて	成良中学校 教諭	中岡 禎雄	15
	(7)		11	12		授業づくりについて	常陽中学校 教諭	大久保 陽造	22
マイスター による 公開授業 研修講座	(8)	24	11	30	講話及び 参観	授業づくりは人作り	園和北小学校 主幹教諭	佐藤 隆史	26
	(9)		12	13		鳥獣戯画がやってきた - 鳥獣戯画の謎を解け -	園和小学校 主幹教諭	大津 雅子	24
教育研究発表会		25	2	12	講話	教育の情報化	奈良教育大学 準教授	伊藤 剛和	77

特別に実施する研修

研修・研修講座名	年	月	日	研修の形態	テーマ	講師の所属・役職	講師の氏名	受講者数
高等学校教員研修		7	25	講話	魅力ある学校作り - 学びたいことが学べる兵庫県の高等学校 -	兵庫県教育委員会 指導主事	稲次 一彦	30
保護者対応研修		7	26	講話	どうする保護者対応	前尼崎北小学校長	眞鍋 憲司	64
幼児教育研修	24	6	29	講話	子どもや保護者への対応について	教育総合センター 指導主事	寺田 忠司	31
子ども理解のための研修(1)		8	13	講話及び 演習	聴いてもらった感を感じさせる、 聴き方について	フェニックスオフィ スト-列ガ デュ-サ-	北原 由美	55
子ども理解のための研修(2)	25	2	23					12
学級経営研修	24	8	13	講話	活気ある学級経営 - マイスターの小ネタ集 -	園和北小学校 主幹教諭	青木 一朗 佐藤 隆史	70
生徒指導研修		10	9	講話	いじめの理解と対応	兵庫教育大学大学院 教授	新井 肇	62
ハラスメント対応研修		2	27	講話	信頼を築く学校経営について	えむコムユーズ 代表	中田 真理子	73
体罰対応研修	25	3	18	演習	体罰禁止の徹底について 部活動の適切な指導について	シンパシユニオン 会長	長谷川 一彌	139
		3	22					92

12 平成24年度 教育相談担当の研修事業等報告

1 教育相談スーパーバイズ

教育相談の事例等に関し、専門的な立場にある大学教授および心療内科医・精神科医等から助言・指導を受けることにより、相談員の資質向上と業務の充実を図る。

スーパーバイザー

分野	氏名	職名
大学教授	嶋崎 まゆみ	兵庫教育大学大学院 准教授
大学教授	岩井 圭司	兵庫教育大学大学院 教授
大学教授	羽下 大信	京都橘大学 教授

年	月	日	担当	テーマ・内容
24	6	14	嶋崎 まゆみ	発達障害の傾向がある母親を持つ特別支援学校在籍の男子生徒について
24	9	13	岩井 圭司	本児とのかかわりを避けようとする母親の対応について
24	12	13	羽下 大信	友人関係に悩む高校1年生女子生徒について

『教育相談担当』活動状況

1 相談件数

(平成24年4月～25年3月)

(平成24年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
相談件数	170	173	142	163	97	140	154	145	121	160	148	118	1,731	
+														
電話相談	93	135	110	129	76	114	126	124	100	143	130	101	1,381	
面接相談	相談者数	77	38	32	34	21	26	28	21	21	17	18	17	350
	延面接数	141	188	200	232	187	214	246	239	233	279	255	185	2,599
延相談件数	234	323	310	361	263	328	372	363	333	422	385	286	3,980	
+														
出張相談	面接数(再掲)	6	1	3	6	4	2	3	3	6	0	8	4	46
	研修数(再掲)	0	0	0	0	0	1	2	1	0	1	0	0	5
延出張相談数(再掲)	6	1	3	6	4	3	5	4	6	1	8	4	51	

2 電話相談

(1) 相談内容別数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体言語	13	14	19	28	9	19	12	12	15	13	11	14	179
精神情緒	25	47	31	26	11	36	43	41	32	54	52	48	446
性格行動	28	46	34	34	36	36	34	48	35	41	37	25	434
学業進路	21	22	14	21	10	8	19	11	10	17	11	11	175
その他	6	6	12	20	10	15	18	12	8	18	19	3	147
合計	93	135	110	129	76	114	126	124	100	143	130	101	1,381

(2) 相談対象者別数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
就学前	0	4	3	3	4	2	3	7	4	3	2	7	42
小学生	32	49	42	64	28	49	48	63	46	64	55	42	582
中学生	23	43	38	41	15	36	53	36	33	50	55	40	463
高校生	9	22	7	5	12	12	14	9	9	16	5	4	124
教員他	29	17	20	16	17	15	8	9	8	10	13	8	170
合計	93	135	110	129	76	114	126	124	100	143	130	101	1,381

(3) 相談者別数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
小学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中学生	0	1	1	0	0	1	1	3	0	0	2	0	9
高校生	1	1	0	0	1	1	2	0	2	0	0	1	9
教師	11	26	25	35	17	29	40	36	28	57	49	40	393
保護者	55	86	66	74	39	63	63	63	52	59	58	48	726
その他	26	21	18	20	19	20	20	22	18	27	21	12	244
合計	93	135	110	129	76	114	126	124	100	143	130	101	1,381

3 面接相談

(1) 受付人数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男子	35	12	5	5	6	3	5	3	3	2	7	6	92
女子	42	26	27	29	15	23	23	18	18	15	11	11	258
合計	77	38	32	34	21	26	28	21	21	17	18	17	350

(2) 相談内容別数

(平成24年4月～25年3月)

(平成24年度)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
身体言語	相談者数	22	12	8	7	2	5	4	0	5	1	0	0	66
	延面接数	35	61	58	62	43	43	52	38	44	46	36	28	546
精神情緒	相談者数	26	4	5	5	3	10	11	7	4	3	6	6	90
	延面接数	57	63	69	70	61	84	103	97	83	108	113	80	988
性格行動	相談者数	15	16	15	14	12	8	8	12	8	9	4	5	126
	延面接数	29	48	61	81	69	74	69	89	85	102	86	62	855
学業進路	相談者数	7	4	1	4	2	2	3	1	3	3	2	2	34
	延面接数	11	11	9	12	10	10	18	14	19	21	12	11	158
その他	相談者数	7	2	3	4	2	1	2	1	1	1	6	4	34
	延面接数	9	5	3	7	4	3	4	1	2	2	8	4	52
合 計	相談者数	77	38	32	34	21	26	28	21	21	17	18	17	350
	延面接数	141	188	200	232	187	214	246	239	233	279	255	185	2,599
出張面接(再掲)		6	1	3	6	4	2	3	3	6	0	8	4	46

(3) 相談対象者別数(校種別)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
就 学 前	相談者数	1	2	3	5	3	1	0	0	4	2	1	1	23
	延面接数	2	4	8	11	10	6	7	6	12	11	7	3	87
小 学 生	相談者数	36	16	21	20	10	16	16	14	11	10	5	9	184
	延面接数	62	91	106	130	106	123	138	134	123	149	131	105	1,398
中 学 生	相談者数	23	10	4	6	6	5	10	4	4	5	5	2	84
	延面接数	51	53	60	66	52	62	75	73	65	96	83	53	789
高 校 生	相談者数	9	8	0	1	0	3	0	2	1	0	0	1	25
	延面接数	16	32	20	21	17	21	20	22	24	13	15	16	237
教 員 他	相談者数	8	2	4	2	2	1	2	1	1	0	7	4	34
	延面接数	10	8	6	4	2	2	6	4	9	10	19	8	88
合 計	相談者数	77	38	32	34	21	26	28	21	21	17	18	17	350
	延面接数	141	188	200	232	187	214	246	239	233	279	255	185	2,599

(4) 紹介者経路

区 分	継続・以前	学校・園等	知 人	病 院	公的機関	市報・その他	合 計
人 数	139	148	21	2	25	21	356

13 平成 24 年度 教育研究部会の概要報告

1 教育の情報化研究

学校情報セキュリティに関する研修モデルカリキュラム開発

研修モデルの開発と評価

指導員	大 森	康 充	
研究員	福 田	達 也	(立花南小)
"	山 本	宣 忠	(小園小)
"	兒 玉	崇	(園田小)
"	新 田	達 矢	(浜 小)
"	有 馬	陽 一	(水堂小)
"	北 野	貴 誠	(大庄北中)

【内容の要約】

一昨年度、外部委託により実施した尼崎市小・中学校の情報セキュリティ実態調査結果を踏まえ、教員の情報セキュリティ意識を高めるとともに、組織としても個人情報等の重要な情報を守る確かな取り組みができるよう、主に各校の情報教育担当者がリーダーとなって取り組める『学校情報セキュリティ研修モデルカリキュラム』を、昨年度に引き続き開発する。

開発にあたっては、情報通信分野の企業の協力を得ながら、外部よりコーディネーター及び講師を招聘するとともに昨年度浮かび上がった課題をふまえ、学校にあった効果的な研修が実施可能となる研修モデルカリキュラムの開発を目指す。

2 国語科教育実践研究

確かな言葉の力を育てる指導の研究

- 授業改善のあり方を考える -

指導主事	桑 野	光 枝	
研究員	西 尾	鮎 子	(立花西小)
"	小 寺	茉利絵	(水堂小)
"	荒 木	裕 亮	(七松小)
"	笠 井	美 香	(武庫東小)
"	川 畑	綾	(園田南小)

【内容の要約】

小学校学習指導要領の完全実施から2年が経過した。実態調査の基となった全国学力・学習状況調査問題も平成19年度をスタートに6年目を迎えた。大きな課題として、答えが一つではない出来事や課題の多い社会生活を前に思考力・判断力・表現力及び学習意欲の重要性が叫ばれている。日々の授業改善が急がれる昨今である。

そこで、本年度も、昨年度に引き続き「確かな指導の力を育てる研究」をテーマに、

全国学力・学習状況調査問題と学習指導要領の関連を整理して、授業改善のあり方を探る。つけるべき言語能力を身につけるためには、どのような単元構想や授業形態、考えさせる学習シートにするのか等、具体的な手立てをもとに、改善を試みた授業案を実践をとおして検証することとした。

3 社会科教育研究

社会科の基礎学力向上と小中の効果的な連携

- 授業における資料提示の工夫 -

指導主事	民谷洋二	
研究員	吉田満	(小園中)
"	大西勝也	(立花中)
"	高島洋	(園和北小)

【内容の要約】

『平成23年度尼崎市学力・生活実態調査報告』によれば、社会科について、小・中学校とともに「グラフを読む力に課題がある」としている。資料の活用については、小・中学校ともに、学習指導要領の中に「目標」が示されており、小中9年間で段階的に資料活用の能力を育てていくことが望ましいと考える。

まずは「資料提示の方法」に工夫をし、その後の学習活動につなげるということを考え、授業で実践する。

小中連携について、中学校の教師が、校区内の小学校で授業を行うことにも取り組んだ。その際に、小学校に整備されているICT機器を活用して、資料の提示を行うことにも取り組んだ。

4 算数・数学科教育研究

小中連携を軸に算数・数学的活動を考える

指導主事	仁科良久	
研究員	立花智代	(武庫東小)
"	山岡正明	(浜田小)
"	吉田大	(園田南小)
"	濱井健成	(小園中)

【内容の要約】

小中連携は本市において大きな課題である。円滑な教科接続を実施し「中1ギャップ」を解消する手立てを、算数的・数学的活動の系統性をもとに考察した。

本年度は、図形領域の学習を重点課題に設定した。まず、小学校において、児童がどのような過程を経て「図形を捉える感覚」を身につけていくかを検証した。その上で、体験的な操作活動や言語活動を取り入れた授業計画を検討した。これにより、数学科の学習につながるレディネスの形成を図った。

その結果、算数科におけるつまずきの構図や、児童が図形に関する感覚を形成していく過程が明らかとなった。

また、上記の考察を受けて、中学校入学時に実施するレディネステストを試作し、小学校で身につけた力を効率的に中学校に伝えていく方法について考察した。

また、「数量関係」を本年度の重点的研究領域として取り上げ、義務教育 9 年間を見通した活動を考察することにした。

5 理科教育研究

主体性を持って科学的な思考、表現活動に取り組む

指導員	太田和樹	
研究員	藤田孝幸	(小園小)
"	田村幸夫	(下坂部小)
"	是澤健治	(園田中)
"	城希実	(啓明中)

「科学的な考え方」や「科学的な思考力、表現力」の育成は、本市における課題の一つである。事前に行った意識調査では、約半数の児童生徒が「実験において、根拠に基づいた見通しを持つことや、結果の考察ができない」と回答した。そこで、児童生徒が主体性を持って科学的思考や、表現活動ができるような授業実践を考えることとした。これにより科学的な知識、理解が深まり、学習意欲も向上すると考えた。

手立てとして、実験指導やワークシートの工夫を取り入れた実践研究を通して、児童生徒の主体性の高まりを検証したいと考えた。

6 外国語活動・英語科教育研究

子どもの学習意欲を高める小中連携の研究

- プロジェクト型学習を中心としたカリキュラムづくり -

指導主事	寺田忠司	
研究員	上田理恵子	(大庄小)
"	手嶋浩之	(塚口小)
"	生駒尚子	(大庄中)

【内容の要約】

子どもの学習意欲を高めるために、小中連携を踏まえたカリキュラム（プロジェクト型学習の単元）について研究し、次の3点を重点課題として取り組む。

- 1 外国語教育における実現可能な小中連携の取組を考察する
- 2 評価規準及び評価方法を明確化したプロジェクト型学習の単元を開発する
- 3 授業実践を行う

中学校の実践では、単元導入部で英語ノートの資料を提示することで英語表現を想起し、積極的な発表を促すことができた。小学校の実践では、単元の終末に教科書を提示するこ

とで同じ英語表現に興味を示すものの、より消極的な意見や自由記述は見られなかった。また、両校種とも単元のゴールを示し、目標の設定や振り返りをさせることで積極的に取り組もうとする姿が多く見られた。

これらのことから、カリキュラム連携については、成果と課題を見いだすことができた。また、評価方法を明確にしたプロジェクト型学習の単元開発についても、一定の成果を見いだすことができた。

7 教育相談研究

予防的・開発的教育相談

- こころの居場所を考える -

指導主事	青木	優樹恵	
研究員	瀬戸	貴代美	(成徳小)
"	藤田	和久	(大島小)
"	日野	祐甫	(大成中)
"	堀江	正規	(小園中)

【内容の要約】

子どもたちにとって一日の大半を過ごす学校や学級において、こころの居場所を見出せない子に焦点を当て、その子どもや学級に働きかけることにより、その子や学級がどう変容したかを研究する。

まず、子どもたちの実態を把握するために、アンケートを実施する。

その結果をもとに、学級の実態に合わせていくつかの実践を継続して行い、人間関係づくりに取り組む。その後、学級がどう変わったか、個々のつながりはどう変容したか、こころの居場所が見つけれなかった子はどう変わったか等、2回目のアンケート結果を分析し考察する。

1 4 児童生徒文化充実支援事業の概要報告

児童生徒の個性の伸長、学習への興味・関心・意欲の向上を図るため、児童生徒の研究、調査、発表などの文化的活動を奨励支援する行事を開催いたしました。

- 1 中高合同音楽発表会（平成 24 年 11 月 2 日 アルカイクホール）
小学校音楽発表会（平成 24 年 11 月 15・16 日 アルカイクホール）
- 2 幼児画・図工・美術展（平成 24 年 12 月 6～9 日 総合文化センター）
- 3 演劇発表会（平成 25 年 1 月 20 日 ピッコロシアター）
- 4 書道展（平成 25 年 1 月 24～27 日 総合文化センター）
- 5 なかよし作品展（平成 25 年 1 月 24～28 日 総合文化センター）
- 6 英語祭（平成 24 年 11 月 7 日 園田女子学園）
- 7 ひとりひとりの持ち味がにじむ美術展
（平成 25 年 1 月 17 日 20 日 総合文化センター）
- 8 特別支援学級卒業生を送る会
（平成 25 年 2 月 23 日 小田公民館）
- 9 スピーチフェスティバル（平成 25 年 2 月 14 日 教育総合センター）
- 1 0 放送、映画感想文発表会（平成 24 年度は紙上発表）
- 1 1 読書感想文発表会（平成 24 年 11 月 6 日、平成 25 年 1 月 31 日 教育総合センター）
- 1 2 理科作品発表会（平成 24 年 10 月 13 日～16 日 青少年センター）
小学校理科研究発表大会（平成 24 年 10 月 18 日 教育総合センター）
創意工夫展（平成 24 年 9 月 14～18 日 青少年センター）
- 1 3 社会作品発表会（平成 24 年 9 月 29 日～10 月 4 日 中央公民館）
- 1 4 技術家庭作品発表会（平成 25 年 2 月 16 日 17 日 青少年センター）



15 平成24年度 視聴覚センター事業報告

(1) 研修事業報告

16ミリ映写機操作技術講習会 (参加人数 17人)

月	日	テーマ
7	11	演習「16ミリ映写機の操作法」
8	22	演習「16ミリ映写機の操作法」
11	21	演習「16ミリ映写機の操作法」

(2) 視聴覚ライブラリー利用状況

受付件数

学校関係	25
公共団体	9
民間団体	11
個人	3
計	48

学校関係: 公私立の幼稚園・小・中・高等学校・大学等

公共団体: 学校以外の公共機関・児童館・児童ホーム・保育所等

民間団体: 各学校PTA・子ども会・自治会・地域団体・老人会等

個人: 個人登録者

利用人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
幼児	40	0	925	150	194	265	0	2	0	297	24	0	1,897
小学生	0	3,960	172	200	339	20	132	1,484	348	9	0	3	6,667
中学生	0	0	0	2	2	0	0	0	0	792	0	0	796
高校生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般	130	84	47	150	205	239	52	83	92	27	156	3	1,268
計	170	4,044	1,144	502	740	524	184	1,569	440	1,125	180	6	10,628

教材・教具別貸出状況

(台) / (巻)

16ミリ映写機	スライド映写機	液晶プロジェクター	DVDプレーヤー	OHP	スクリーン	暗幕	合計
9	0	3	3	0	7	0	22

16ミリフィルム	ビデオテープ	スライドフィルム	TP	CD教材	DVD教材	合計
17	63	0	0	0	1	81

16 平成24年度 教科書センター事業報告

1 常時展示	開館時間	平日9:00～21:00（但し、土曜日、日曜日は閉館）
	展示教科書	小学校 昭和40年以降の教科書 中学校 昭和37年以降の教科書 高等学校 昭和54年以降の教科書
	その他	学校教育法附則第9条に基づく一般図書
2 法定展示	展示期間	平成24年6月15日～平成24年7月4日 （但し、土曜日、日曜日は閉館）
	展示教科書	平成23年度～平成26年度使用小学校用教科書 平成24年度～平成27年度使用中学校用教科書 平成25年度使用高等学校用教科書
	その他	学校教育法附則第9条に基づく教科書

17 平成24年度 教育情報の収集・整理事業報告

1 各種教育資料の収集（保有数）	
・ 教育関係図書	13,476冊
・ 教育関係資料（研究紀要・報告書）	7,595冊
・ 逐次刊行物 雑誌収集	13タイトル
2 教育広報活動	
・ 「教育総合センターだより」 （平成24年5月、9月、12月、平成25年3月の年4回発行）	124 ～ 127
・ 「教育あまがさき」 （平成24年10月、平成25年3月の年2回発行）	第70号 ～ 第71号
3 各種刊行物の発行	
・ 教育研究報告書	紀要 50号

(様式3)

第 号
平成 年 月 日

教育総合センター所長 あて

校・園 名
校・園長名 印

欠 席 届

みだしのことについて、次のとおり届けます。

- 1 研修・研修講座名 _____

- 2 研修実施日 平成 年 月 日 ()

- 3 対象者名 _____

- 4 欠席理由 _____

以上

(様式4)

第 号
平成 年 月 日

兵庫県教育委員会
阪神教育事務所長 様

校 名
校長名 印

欠 席 届

みだしのことについて、次のとおり届け出ます。

- 1 研 修 名 _____

 - 2 研 修 実 施 日 平成 年 月 日 ()

 - 3 欠席者の職名・氏名
職名 _____
氏名 _____

 - 4 欠 席 理 由 _____

- 以 上

県立教育研修所長 様

学校名

校長名

職
印

欠 席 届

平成 2 5 年度現職教職員研修を下記により欠席しますので届け出ます。

記

講座番号					
講座名					
欠席期日	平成 年 月 日 () ~ 平成 年 月 日 ()				
期間	() 日間				
欠席者	職名	勤務校名	TEL		
	氏名				
欠席理由					

欠席届は、県立教育研修所長あて直送してください。

遅刻届・早退届はこの様式の欠席部分を修正し準用してください。